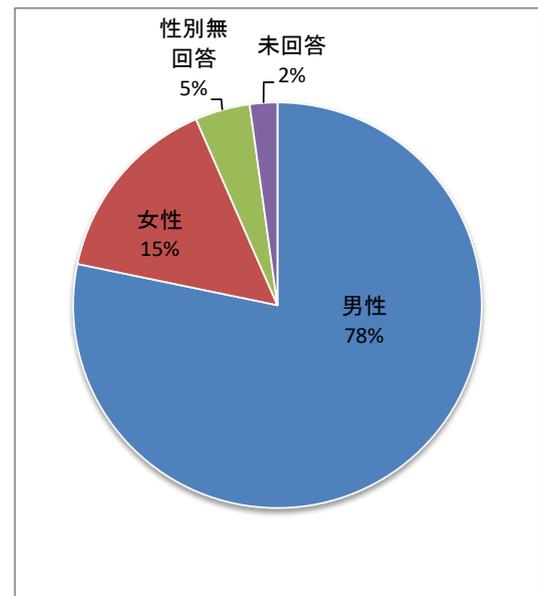


AVCC&KK²事業説明会 2019 「AI社会のリスクと日本人に求められる力」アンケート集計

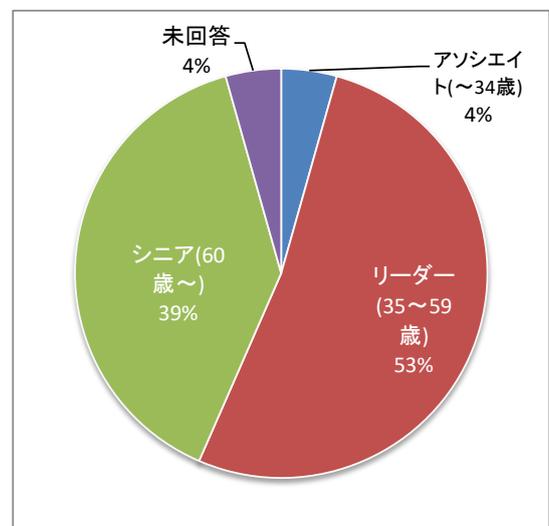
Q1.性別

1	男性	36	78%
2	女性	7	15%
3	性別無回答	2	5%
4	未回答	1	2%
合計		46	



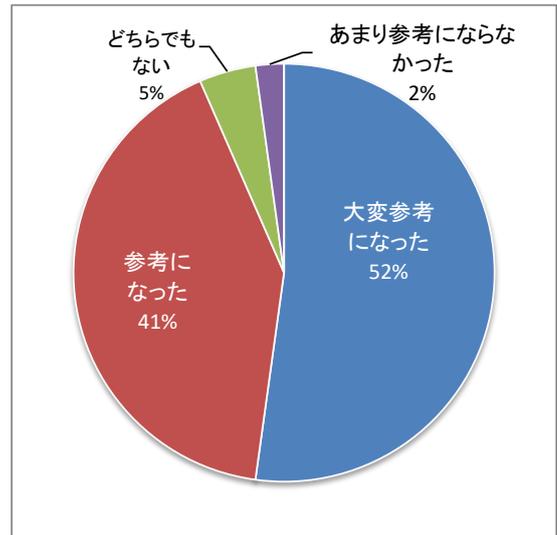
Q2.年代

1	アソシエイト(～34歳)	2	4%
2	リーダー(35～59歳)	24	53%
3	シニア(60歳～)	18	39%
4	未回答	2	4%
合計		46	



Q3. 本日のプログラムの内容は、皆さまの仕事や働き方、考え方の参考になりましたか？

1	大変参考になった	24	52%
2	参考になった	19	41%
3	どちらでもない	2	5%
4	あまり参考にならなかった	1	2%
5	参考にならなかった	0	0%
合計		46	



Q4. 【第1部「憲法からみたAI社会のリスク」山本 龍彦 氏】 ご意見ご感想をお願いいたします。

- ・「これは極めて重要なテーマ」であると理解した。結果として憲法の問題であると理解した。会場57人中、45:12は面白かった。
- ・履歴書の属性群とTwitterのつぶやきがプロファイリングで結びつくケースがあることに、怖さを感じた。AIを積極的に活用すべきとの考えに同意します。
- ・ビッグデータ分析が世の中に出現した時、プライバシー、情報利用について大きな課題があって商用ベースの利用に関してはサービスとして提供することができなかったが、基本的な課題は同じで、さらに憲法とむすびつけて考えられていることはおどろいた。データ通信においては「情報(コンテンツ)」をしっかり守っていかないといけないということを痛感した。
- ・AIの活用のしかたが人間の尊厳にどうなるのか？今後どうなるか？
- ・AIが憲法と法律・司法判決の不整合との検証をする研究などは、実施されていますか？とても興味深い内容でした。
- ・AI社会の問題点と課題をわかりやすく説明頂き、大変参考になりました。
- ・やや難しいと思われる内容をとてもわかりやすく説明していただき、大変参考になりました。
- ・前もっていただいた本を読んでいましたが、そのエッセンスを的確にプレゼンされて、理解が進んだような気がします。
- ・アメリカではウーバーの利用者によってタクシードライバーの評価を行い、その結果、評価の高いドライバーが住宅ローンを組めるようになったと聞きました。AI社会のリスクはリスクとして認識した上で、これまでローンを組めなかったドライバーがローンを組めるようになったごとく、差別の解消にも役に立つことも頭に置いておきたいと思います。
- ・難解な言葉が多く、理解することが難しい。絵等を使い説明してほしい。
- ・まとまった、分かりやすい講演でした。
- ・とても学びになりました。憲法の理解が深まりました。
- ・AIの間違った(悪用)使用によって色々な問題が予測できるので、早くルールを決める必要があると感じた
- ・大変勉強になりました。

・ありがとうございました。

・AI社会が確実に来るのだと思います。それに入れるデータが重要だということですが、ビッグデータも偏りがあることがあると思いました。正確なデータをAIに注入することが大事だと感じました。反面、意図的に偏ったデータを入れる事も可能であれば間違った恐ろしいAIが作れるわけで、それには恐怖を感じました。そのような事態が起こらないように、憲法、法律でどのような対策が出来るのでしょうか、限界があるのでは？

・現在AIができること、今後AIによって実現しそうなこと、AIによって変容する可能性のあることなど、これまで全く想像できなかったが、少し想像がつくようになった。また、アメリカ合衆国やEUで考えられている思想が少し分かって教養としてためになった。

・問題点も掘り起こされているので、AI社会の未来は良い未来だと考えます

・AIの活用に対するリスクを認識する機会を頂きました。

・非常に脳みその栄養になりました。AIにできないことは、「無」に気づき「有」を与える事だと思うので、憲法とAI関連に気づかせて頂いた山本先生のお話は素晴らしかった。

・たいへん有益で考えさせられました。わかりやすくお話しくださり、参加してよかったです。AIによる判断は唯一解と考える社会的な風潮を防ぐ手だてが必要。AIの解は人間が扱うデータのひとつということを原則とするしかけを求めたい。

・私にはレベルが高く、理解度が少なかった。予習をしてから、公演を聞く必要性を感じました。

・先生の著書を拝読したうえでお聞きしたので、本の内容とリンクし、とても理解が深まり良かったです。

・ビッグデータはおそろしいを読んだ後に、AIと憲法を読むと10倍理解でき、その後にセミナー聞くと100倍楽しめる

・素晴らしいお話しでした。そもそも憲法について無知でしたのでそこから学びました。AI社会というよりも世界の中で日本や日本人がどうあるべきか？考えさせられるお話しでした。

・「AIと憲法」は読んで参加したが、対象が複雑で、円滑には理解できなかった。

・必要視されているAI技術、日本国憲法が守るべきとしている個人の権利を、今後どのように変えていくべきか考えさせられる講演でした。

・最初難しい話だと感じたが、事例も交えてご紹介いただいたので、自分なりに理解ができました。AI社会のリスクについておぼろげながら理解できたのは非常に役立ちました。

・AIの技術が個人情報脅かすという考え方に大変考えさせられました。

・氏のご指摘のように9条だけが憲法問題ではない、というデジタルと憲法の関係に改めて関心を持つことができました。

・大変勉強になりました。

Q5.【第2部「AI社会に求められる基礎的ITリテラシー」伊藤 健二 氏】 ご意見ご感想をお願いいたします。

- ・個人の生活の充実と、AIによる情報分析が、どのようにリンクしていくのか事例を示されたことにより、明るい未来への期待感が高まった。
- ・すばらしいプレゼンテーションだった。さすが伊藤先生「包括内での進め方」理解できた。
- ・自身が集中力を保てる仕事・作業の分野を意識し、その仕事で結果を出せているのか、客観的な視点で見つめ直したいと感じた。
- ・AIと働き方改革については、社会へのインパクトは大きいと思います。今日の講演ではAIと採用(雇用)、働き方改革と生産性についてどのように両立していくのが難しい。まだまだ多方面で改革していかないと実現しないのかなと感じました。(業務フロー、ワーキングスタイル、組織、人材等)またハンディキャップのあるかたがたの雇用もどうなるのか見えない。
- ・ITの活用をどう効率化していくか、勉強していきたい。
- ・PIAACのデータの取り方には問題がありそうですが、楽しくお話を聞かせていただきました。
- ・客観性を追求すること自体やデータ通信は、キャストイング面では逆効果になる可能性あり。人間が人間を観る力、評価する力は主観でしかないように思えます。この力をどう磨くかをより重視すべきであり、この人間の力を弱めてしまうことが懸念されます。
- ・AIを使って自己評価するという考えは新鮮だった。
- ・もう少し具体例を話していただけたらと思いました。
- ・資料もわかりやすく、理解しやすい。
- ・50代でも新しいスキルを習得できるというのが良かった。
- ・大変参考になりました。
- ・内容が多量な割に、時間が短く、もっと説明対象を狭くしたら、解り易いと感じた。
- ・大変勉強になりました。
- ・ありがとうございました。ご講義の中で、集中データと学習ログのお話を、大変興味深く拝聴しました。新入社員研修などで役立つと思います。
- ・社内の教育プログラムとして考えさせられました
- ・データ活用による人材活用に期待したい。
- ・時間の制約もあり、表面的な内容で、忙しく、ごちゃごちゃしていて残念でした。話が早く、ついていけないですね。
- ・グラフ等を合わせて、私レベルでも理解度が、上がった。
- ・AI活用の具体例が、JINSなどの事例で実感しながら理解でき、良かったです。
- ・基本的な事を分かりやすくお話頂きわかりやすかった。もう少し
- ・まさにデータに基づいたお話でした。
- ・第4次産業革命と謳っている割に、中味は普通に当たり前のことだったというのが感想です。データから客観的に自分と向き合うということはとても大切だと思います。

- ・第4次産業革命に生き延びるためAIをどのように利活用するか考えさせられました。
- ・日本が世界一になったPIAACと20位であった生産性について、働き方を見直す必要性を感じる講演で参考になりました。
- ・人材育成の視点からAIを見るというのがとても興味深かった。正しくデータを使えば役立つと感じた。
- ・メガネのシステムは使ってみたいと思いました
- ・国の機関ごとに異なった視点で捉えられていることは(当然ではありながら)興味深いことでした。ここでも縦割りが強く出ていることも実感しました。

Q6.【第3部「AI活用に求められる個人と組織の学び」】 ご意見ご感想をお願いいたします。

- ・個人のケーパビリティ発揮のためにIT(AI)が活用されることなのだ。と考えよう、という事を理解した。「アルゴリズム」の開示の課題。とてもレベルの高いかつ、具体的に良かった。経営者が問われる。やはり「哲学」か。
- ・AIのアルゴリズムORその思想を公開・説明されたとして、その信憑性を確認する術をもつにはどうすれば...?
- ・AI(データ)を使う、活用する方の意識(悪意)によって危険な状況を作る可能性が高い。監督的機能がないと悪意をもって操作されてしまうことは大きな課題だと非常に強く感じました。
- ・AIの個人の評価が今後どうなるのか? 将来の問題点か?
- ・企業責任と個人の尊厳について、もう少し深い議論があるとより素晴らしかったと思います。
- ・組織マネジメントに置いて、客観性の追求は疑問があります。主観力を磨くことがおざなりになってしまうように思える。人を観ずしてデータしか見ない管理職が増えると、組織張力が間違いなく減退するのではないか。
- ・AIの活用に向けての注意点。何のために使うかとの意識の必要性を強調している。
- ・AIポリシーの具体例を提示してもらえたらいいなと思います。
- ・先生お二人のディスカッションしてを通して、AI社会の仕組み、可能性、問題点などをわかりやすくお話してくださいましてありがとうございました。難しくてわからない点もありましたが、今回を機にAIを意識することができるようになりました。今後は、私自身で勉強もしていきたいと思います。
- ・難しくてついていけない会話もあったが、情報材の所有という観点で共産主義(中国)と資本主義(アメリカ・EU)を対比させた会話はおもしろかった。また、行動規範や倫理道德と、AIによる情報の意味づけとの相互作用について、より深く突っ込んだ議論を聞いてみたいと思った。一度、仕事のふりわけを全部AIにやらせる職場に勤めてみたい。AIの判断に偏りがあつたとしても、よほど人間の管理職のほうが偏見にまみれているのではないかとの危惧、よほどAIのほうが私という個人をまじめに育てようとしてくれるんじゃないかとの期待を禁じ得ない。そして、不満は全部アルゴリズムの不完全さのせいにしてしまえばいいので、ラダイト運動的に人間の同士の連帯感は強まるし、いじめやパワハラは無くなるし、生産性は上がるわ、職場は平和になるわ、うはうはなのではないでしょうか。
- ・お二人での質疑回答スタイルは意見が広がり良い
- ・たいへん刺激的でおもしろかった。一方で、聴衆を意識しながら対談する難しさを感じた。対談者の訓練が必要。

- ・今後は、色々な意味で、AIの勉強の必要性を感じました。
- ・AIに見られても恥じない毎日を送ることを心がけたいです。あとは、企業でAIを活用して学生を採用する側の人間もまた、別のところでAIの目にさらされ、影響を受けているということを理解してほしいな、理解しているのかな？などふと思いました。
- ・もう少し質問に答えて欲しかった。会場との一体感が感じられない
- ・両先生のコメントがライブならではとても良かったです。
- ・今後、AIが企業にとって大きな影響を与えていくと実感しました。
- ・勉強になりました。
- ・もう少し緊張するかとおもっていましたが、調和していました。もう少し質問内容を明らかにして欲しかった。
- ・AIを利用していくにあたって、社会として、企業として何を許容しどこまで規制していくべきかの意識付けになりました。
- ・おふたりのやり取りがいい雰囲気だった。お互い対立するのかと思っていたなどリラックスした感じがよかった。様々な立場からAI社会について考え、学ぶことはこれからとても求められると感じる。いかに自分自身が自律していくことが大切かも実感できた。
- ・とても参考になりました

Q7. 本ご紹介しましたKK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム(DPP)についていかがでしたか。

1	学びの質の向上に役立つ	27	58%
2	使いこなすのは難しそう	10	22%
3	よくある機能で目新しさはない	2	4%
4	役立つシーンが思いつかない	3	7%
5	その他	3	7%
6	未回答	1	2%
	合計	46	

Q8. Q7で「その他」と回答された方は、具体的に内容を教えてください。

- ・まだ詳しくわからない
- ・使いたい
- ・途中から配信を見始めたのでわからない。
- ・名前が長くて覚えられない。
- ・講義を真剣に聞きながら同時に質問を入力することは非常に困難。
- ・「講師に質問をする」となっており「別の見解」などは受け付けない、という理解でよいか。
- ・入力側(スマートフォン)に選択肢の内容が書いていないので、まごまごしていると選択肢が消えてしまい、答えられない。
- ・使いこなすのは難しそうだ。

Q9. KK²デジタルプレゼンテーションプラットフォーム(DPP)説明会の開催を今年度予定しております。参加をご検討いただけますか。

1	検討したい	17	38%
2	やや検討したい	13	28%
3	どちらでもない	12	26%
4	興味はない	2	4%
5	未回答	2	4%
	合計	46	

Q10. KK²でこれから開催するプログラムについてご興味のあるものがございましたら教えてください。

1	5月22日(水)開催 【ライブビューイング】五月霞が関寄席	7	15%
2	5月29日(水)開催 タフな心の育て方	16	35%
3	6月8日(土)開催 しごと力道場	9	20%
4	興味はない	7	15%
5	未回答	7	15%
	合計	46	

Q11. AVCC&KK²事業について、またその他ご意見ご要望等ございましたら、ぜひお願いいたします。

- ・もう少し哲学的なテーマもあって良いのでは。これからは。
- ・本日はありがとうございました。
- ・今日のテーマは非常にタイムリーで参考になりました。これからもとても良質なプログラムを提供していただきたく、デジタルプレゼンテーションは教育現場(企業人事部を含めて)で普及すると思います。
- ・本日のDPPの質問番号が途中でズれてしまったから、修正が効かなくなり、設問への答えがズれてしまったかもしれません。
- ・ソーシャルインパクトのあるAVCC&KK²事業が応援しますので、是非頑張ってください。
- ・有意義でした
- ・ありがとうございました。
- ・AIによるデータを「使う側」の人間のココロやリテラシーを鍛えるプログラムを期待します。
- ・映像公開されたら復習します。ありがとうございました！
- ・ユニークかつ先進的な取組をされていると感じます。これからも期待しています。
- ・このアンケートで、選択肢から複数を選択したいができないのはなぜか。